本資料のうち,枠囲みの内容 は商業機密の観点から公開で きません。

女川原子力発電所第2号	号機 工事計画審査資料
資料番号	02-エ-A-04-0021_改 0
提出年月日	2021年6月15日

工事計画に係る説明資料

原子炉冷却系統施設のうち原子炉補機冷却設備

(3.8.1 原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。))

(本文)

2021年6月

東北電力株式会社

- 3. 原子炉冷却系統施設
  - 3.8 原子炉補機冷却設備
    - 3.8.1 原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)
      - (2) 熱交換器(常設)
        - ·原子炉補機冷却水系熱交換器
      - (3) ポンプ(常設)
        - ・原子炉補機冷却水ポンプ
        - ・原子炉補機冷却海水ポンプ
      - (5) 容器(常設)
        - ・原子炉補機冷却水サージタンク
      - (6) ろ過装置(常設)
        - ・原子炉補機冷却海水系ストレーナ
      - (9) 主配管(常設)

## 3.8 原子炉補機冷却設備

3.8.1 原子炉補機冷却水	系(原子炉補機冷却海水系を含む。)
----------------	-------------------

(2) 熱交換器(常設)

四日 (市民)		変更	前		変更後			
	The	原子炉補機冷封	1水系熱交換器					
	称	(A), (C)	(B), (D)					
類	—	横置直						
計熱交換量)	MW/個	以上*1	$(17.3^{*2,*3})$					
使用圧力	MPa	0.78	9*3					
使用温度	°C	50	)					
使用圧力	MPa	1.18	3*3					
使用温度	°C	70						
面 積	m <sup>2</sup> /個	以上*1						
内 径*4	mm	1800	)*2					
板 厚 さ*5	mm	*6 (	(15. 0*2)					
板 厚 さ*7	mm		(15. 0*2)					
		1800.0 (鏡板の内面に						
反の形状に係る寸法	mm	450.0	*2, *6	-				
		(鏡板の内面におけ						
板厚さ*8	mm	*6 (		変更なし				
台外径(水室入口)	mm	508.0						
計厚さ(水室入口)	mm		. 5 <sup>*2, *6</sup> )					
<b>台外径(水室出口)</b>	mm	508.0						
音厚さ(水室出口)	mm		. 5*2, *6)	_				
フランジ厚さ	mm		$(0.0^{*1, *2})$					
/ホール外径	mm	508.0						
/ホール厚さ	mm		<b>1</b> . 5 <sup>*2, *6</sup> )					
/ホール平板厚さ	mm		5. 0*2, *6)					
内 径*9	mm	1800						
板 厚 さ*10	mm		(15. 0*2)					
6外径(胴体入口)	mm							
音厚さ (胴体入口)	mm							
台外径(胴体出口)	mm							
言厚さ(胴体出口)	mm							
板厚さ	mm	*6 (	(95. 0* <sup>2</sup> )					
言厚さ 言外径 言厚さ	(胴体入口) (胴体出口) (胴体出口)	(胴体入口) mm (胴体出口) mm (胴体出口) mm	(胴体入口) mm (胴体入口) mm (114-6 (9) (胴体出口) mm 457.2 (胴体出口) mm (114-6 (9) *6 (9)	(胴体入口)     mm     **6 (9.5*2.*6)       (胴体出口)     mm     457.2*2.*6       (胴体出口)     mm     **6 (9.5*2.*6)	(胴体入口)       mm       *** (9.5************************************			

							変更	前	変更後
<u></u>	伝	熱	管	外	径	mm		*2	
主要寸法	伝	熱	管	厚	5	mm	*6(	*2)	
计法	全				長	mm	9100	)*2	
		胴			板	_	SM5	0B	
	管	鏡			板	—	SM5	OB	
材	側	平			板	—	SGV	49	
12]	170	胴	フラ	ン	ジ	—	SGV4	9*6	
料	胴	胴			板	_	SM5	0B	
	管				板	—	SGV	49	変更なし
	伝		熱		管	—	C687	OTS	
個					数	—	4		
	系 (	ラ	統 イ ン	名	名 )	_	*1 原子炉補機冷却水系熱交換器(A)(C) 原子炉補機冷却水系A系	*1 原子炉補機冷却水系熱交換器(B)(D) 原子炉補機冷却水系B系	
取付箇所	設		置		床	_	*1 原子炉建屋 0.P8.10m	*1 原子炉建屋 0.P8.10m	
	溢水	く防き	との	区面省	番 号	_			
	溢水	防護上	の配慮が	必要な	高さ	—	_	-	

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 : S I 単位に換算したものである。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室内径」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室胴部厚さ」と記載。

\*6: 既工事計画書に記載がないため、記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-1-7-1 原子炉補機冷却水系熱交換器の強度計算書」による。

\*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室鏡板厚さ」と記載。

\*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室平板厚さ」と記載。

\*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体内径」と記載。

\*10:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体厚さ」と記載。

					変	更前		変更後	
				the	原子炉補機	冷却水ポンプ			
				称 —	(A), (C)	(B), (D)			
1	種		類	_	うず	*巻形			
3	容		量*1	m <sup>3</sup> /h/個	山山	*2(1400*3)			
1	揚		程*4	m	□以上	*2(44*3)			
j	最	高 使 用 圧	力	MPa	1. 1	18*2			
j	最高使用温度 ℃			°C	70	)*2			
		吸込内	径	mm	438	*2, *3			
	主	吐 出 内 *	径	mm	387	*2, *3			
	要	ケーシング厚	さ	mm	*2 (1	16*2,*3)		変更なし	
ポ	4	た	て	mm	1400	*2, *3			
~	法	横		mm	1630	)*2, *3			
		高	さ	mm	1460	)*3, *5			
	材 料	ケーシン	グ	—					
	個		数	_		4			
	取	系 統 ( ラ イ ン 名 )	名 )	_	*2 原子炉補機冷却水ポンプ(A)(C) 原子炉補機冷却水系A系	*2 原子炉補機冷却水ポンプ(B)(D) 原子炉補機冷却水系B系			
	付箇	設置	床	_	*2 原子炉建屋 0. P8. 10m	*2 原子炉建屋 0.P8.10m			
	所	溢水防護上の区画番		—			R-B3F-11	R-B3F-14	
		溢水防護上 配慮が必要な高		_	-	_	床上 0.09m以上	床上 0.09m以上	
原	種		<u></u> 類	_	誘導電	電動機		1	
ł	出		力	kW/個	2	35	変更なし		
	個		数	_		4			
機	取	付箇	所		ポンプ	と同じ*2	Σ	ポンプと同じ	

(3) ポンプ(常設)

注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格容量」と記載。

\*2 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*3 : 公称値を示す。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格揚程」と記載。

\*5 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「第3-7-8図 原子炉補機冷却水ポンプ構造図」による。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変見	更 前	変更	後		
5		称	原子炉補機冷	却海水ポンプ				
占		樟小	(A), (C) (B), (D)					
種	<b>〔</b> 類	—	ター	ボ形				
容	子 量*	<sup>1</sup> m <sup>3</sup> /h/個	[]以上:	*2(1900*3)				
揚	悬                      程*	<sup>4</sup> m	□以上	*2(47*3)				
最	長 高 使 用 圧 力	MPa	0. 7	8*2				
最	と 高 使 用 温 度	°C	50	*2				
主 <u>吸 込 内 径 mm</u>			466*	×2, ×3				
	世     山     内     径     mm       ゴ     ラ     ム     外     径     mm       ゴ     ラ     ム     外     径     mm       コ     ラ     ム     厚     さ     mm		487*	\$2, *3				
19			634*	×2, ×3	変更加	2 L		
			*2 (	12*2,*3)				
ン			15400	)*3, *5				
	オ ケ ー シ ン グ	—						
個	1 数	—	2	1				
耳	系 統 名 (ライン名)	—	*2 原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C) 原子炉補機冷却海水系A系	原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D) 原子炉補機冷却海水系B系				
	付 設 置 床 箇	_	*2 海水ポンプ室 0. P. 3. 00m	*2 海水ポンプ室 0. P. 3. 00m				
戸	所 溢水防護上の区画番号	—			SW-1F-2	SW-1F-5		
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—	-	-	床上 0.27m以上	床上 0.27m以上		
履	〔 〔 〔 〕 〔	—	誘導電	電動機	·			
県 出 動	力 力	kW/個	42	20	変更なし			
個	数	—	2	1				
機取	2 付 箇 所		ポンプと	と同じ <sup>*2</sup>	ポンプと同じ			

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格容量」と記載。

\*2 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*3 : 公称値を示す。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格揚程」と記載。

\*5 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「第3-7-9図 原子炉補機冷却海水ポンプ構造図」による。

(5)	容器	(常設)
(0)	11 11	(田政)

(3) 谷舒(前政)											
			変更	前*1	変 更 1	後					
名		称	原子炉補機冷却	水サージタンク	原子炉補機冷却水中	ージタンク <sup>*2</sup>					
1		יניף	(A)	(B)	(A)	(B)					
種	類	_	たて置	円筒形	変更なし						
容	量	m <sup>3</sup> /個	以上	$(14.0^{*3})$	変更なし の の ア レ し						
最	高使用圧力	MPa	静力	x頭							
最	高使用温度	°C	71	0							
	胴 内 径	mm	250	0*3							
主	胴 板 厚 さ	mm		<b>)</b> . 0 <sup>*3</sup> )							
要	底 板 厚 さ	mm		5. 0*3)							
	平板(屋根)厚さ	mm		). 0 <sup>*3</sup> )							
寸	管台外径(液出口)	mm	318.	5*3							
法	管台厚さ(液出口)	mm		0.3*3)							
	高さ	mm	317	1*3	変更なし						
材	胴 板	_	SM4	00B							
料	底板	_	SM4	00B							
個	数	_	2	2							
取	系     統     名       ( ラ イ ン 名 )		原子炉補機冷却水サージタンク(A) 原子炉補機冷却水系A系	原子炉補機冷却水サージタンク(B) 原子炉補機冷却水系B系							
付	設 置 床	_	原子炉建屋 0.P.33.20m	原子炉建屋 0. P. 33. 20m							
箇	溢水防護上の区画番号	_									
所	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	_	-	-							

注記\*1 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却水系)と兼用。

\*3 : 公称値を示す。

\*4 : 重大事故時における, 原子炉補機冷却設備(原子炉補機代替冷却水系)で使用する場合の値を示す。

## (6) ろ過装置(常設)

	(6) ろ過装置(常設)											
							変勇	更前	変 更 後			
A						th	原子炉補機冷却消	毎水系ストレーナ				
名						称	(A), (C)	(B), (D)				
種					類	_	横置尸					
容					量	m <sup>3</sup> /h/個	以上*	*1 (1900*2)	-			
最	高	使	用	圧	力	MPa	0.7	8*3	-			
最	高	使	用	温	度	°C	5	50	-			
	胴		内		径	mm	87:	2*2				
	胴	板		厚	さ	mm	*4	(19.0*2)	-			
主	平	板		厚	さ	mm	*4	(85.0*2)	-			
要	S.	た	板	厚	さ	mm	*4	(12. 0*2)	-			
	管台	台外径	(海	水入	口 )	mm	675. (	)*2,*4	-			
寸	管台	台厚さ	(海	水入	口 )	mm	*4 (	95. 5 <sup>*2, *4</sup> )	-			
法	管台	台外径	(海	水出	口 )	mm	508.0	)*2, *4	ー 変更なし			
124	管台	台厚さ	(海	水出	口 )	mm	*4 (1	12. 0*2, *4)	_			
	全				長	mm	133	30*2	-			
ماريد	胴				板	_	SM40	00C*5	-			
材	平				板	_	SFV	IC2B	-			
料	S.		た		板	_	SM40	00C*5	-			
個					数	_		4	-			
	系		統		名				-			
取	(	ラ 1		名	)	_	原子炉補機冷却海水系ストレーナ(A)(C) 原子炉補機冷却海水系A系	原子炉補機冷却海水系ストレーナ(B)(D) 原子炉補機冷却海水系B系				
付	設		置		床	_	*1 原子炉建屋	*1 原子炉建屋				
筃	戓		匡.		坏	_	原于炉建屋 0. P8. 10m	原于炉建鱼 0.P8.10m				
所	溢才	水防護	上の	区面	番 号	_		·				
	溢	水り			の - +	_	] –	_				
). }}		慮が				日本の済工						

注記\*1 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 : S I 単位に換算したものである。

\*4:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年6月19日付け3資庁第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-1-7-2 原子炉補機冷却海水系ストレーナの強度計算書」による。

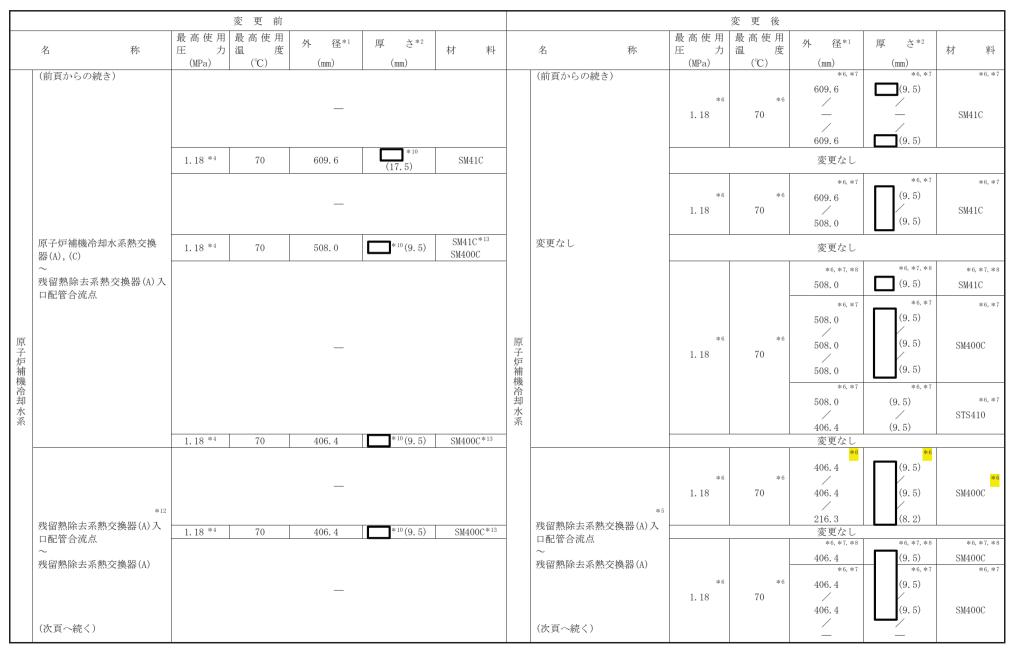
\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「SM41C」と記載。

(9) 主配管(常設)

	(9) 主配管(常設)		変更前							変更後				
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup>	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
	*3 原子炉補機冷却水サージタ	(Mra)	(0)	(mm)	(100)			*5 原子炉補機冷却水サージタン	(MFA) *6 1.18	*6 70	*6, *7, *8 318. 5	*6, *7, *8 (10. 3)	*6, *7, *8 STS42 STS410	
	ンク(A) ~ 原子炉補機冷却水サージタ	1.18 *4	70	318.5	(10.3)	STS42 STS410		<ul> <li>ク(A)</li> <li></li> <li></li> <li>原子炉補機冷却水サージタン</li> </ul>			変更なし			
	ンク(A)出口配管合流点							ク(A)出口配管合流点	*6 1.18	*6 70	*6, *7 318.5	*6, *7 (10. 3)	*6, *7 SM41C	
		1.18 *4	70	609.6	*10(17.5)	SM41C			変更なし					
	*9			_					*6 1.18	*6 70	*6,*7 609.6 ⁄ 609.6 ⁄ 457.2	*6, *7 (9.5) (9.5) (9.5)	*6, *7 SM41C	
	原子炉補機冷却水サージタ ンク(A)出口配管合流点 ~ 原子炉補機冷却水ポンプ (A),(C)	1.18 *4	70	609.6	*10(9.5)	SM41C		変更なし			変更なし	,		
原子炉補機冷却水系		:ポンプ —					原子炉補機冷却水系		*6 1.18	*6 70	*6, *7, *8 609. 6 *6, *7 609. 6 ⁄ 457. 2	$ \begin{array}{c}                                     $	*6, *7, *8 SM41C *6, *7 SM41C	
水系		1.18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM41C	水系			*6	変更なし *6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8	
			_						*6	70	457.2 *6, *7, *8	(9.5)	*6, *7, *8 SM41C *6, *7, *8	
									*6	70	406. 4	(9.5)	\$6, \$7, \$8 SM41C	
		1.18 *4	70	406.4	*10(9.5)	SM41C					変更なし	1.0.1.T		
	*11 原子炉補機冷却水ポンプ (A),(C) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換			_				変更なし	*6	*6 70	*6, *7 609. 6 ⁄ 406. 4 *6, *7, *8 609. 6	$ \begin{array}{c}                                     $	*6, *7 SM41C *6, *7, *8 SM41C	
	器(A),(C)	1. 18 *4	70	609.6	*10(9.5)	SM41C					変更なし			
	(次頁へ続く)	1.10	10	609.6	*10(17.5)	SM41C		(次頁へ続く)			<b>反义</b> なし			

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変更前			変 更 後								
			<u></u> 最高使用	the traces					最高使用					
	名 称		温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料		名	称	底间 (C) 加 圧 力	温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm) *6, *7	(mm) *6, *7	
	(前頁からの続き)			_				(前頁からの続き)		*6	*6	609. 6 / 609. 6 / -	(9.5)	*6, *7 SM41C
	原子炉補機冷却水ポンプ (A),(C) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(A),(C)						-	変更なし		1. 18	70	*6, *7 609. 6 ⁄ 609. 6 ⁄ 457. 2	*6, *7 (9. 5) (9. 5) (9. 5)	*6, *7 SM41C
		1.18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM41C						変更なし		
				_						*6	*6	*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
		1.18 *4	70	406.4	*10(12.7)	SM41C				1.18	70	457.2 変更なし	(9.5)	SM41C
		1.10	10	100.1	(12.1)	0.1110	1					*6, *7	*6, *7	
原子炉				—			原子炉			*6 1.18	*6 70	609. 6 ⁄ 457. 2	(9.5) (9.5)	*6, *7 SM41C
補機		1.18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM41C	補機					変更なし		
原子炉補機冷却水系	*12 原子炉補機冷却水系熱交換 器(A),(C) ~ 残留熱除去系熱交換器(A)入 口配管合流点	1. 18 *4	70	609. 6	*10 (9. 5)	SM41C	原子炉補機冷却水系	変更なし		*6 1.18 *6 1.18	*6 70 *6 70	*6, *7, *8 457.2 *6, *7 609.6 / 457.2 *6, *7 609.6 / 457.2 変更なし *6, *7, *8 609.6 *6, *7 609.6	(9.5) $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$ $(9.5)$	*6, *7, *8 <u>SM41C</u> *6, *7 SM41C *6, *7 <u>SM41C</u> *6, *7, *8 <u>SM41C</u> *6, *7
	(次頁へ続く)							(次頁へ続く)		1.10	10	609. 6 	(9.5)	SM41C



-

Ц

			変更前							変更後			
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
	<ul><li>(前頁からの続き)</li><li>残留熱除去系熱交換器(A)入</li></ul>	(MPa)		(mm)	(mm)	<u> </u>		<ul><li>(前頁からの続き)</li><li>残留熱除去系熱交換器(A)入</li></ul>	(MPA) *6 1.18	*6 70	*6, *7 406. 4 255. 6	(9.5) (11.1)	*6, *7 STS410
	口配管合流点 ~ 残留熱除去系熱交換器(A)	1.18 *4	70	355.6	(11.1)	STS410*14		口配管合流点 ~ 残留熱除去系熱交換器(A)	*6	*6 70	変更なし *6,*7,*8 355.6	*6, *7, *8 (11. 1)	*6, *7, *8 STS410
				—					*6	*6 70	*6, *7, *8 355. 6	*6, *7,*8 (11.1)	*6, *7, *8 STS42
		1.18 *4	70	355.6	(11.1)	STS42* <sup>14</sup> STS410	-				変更なし *6,*7	* 6, * 7	*6, *7
	*9			_	w10 (c			*5	*6	*6 70	406. 4 / 355. 6	(9.5) / (11.1)	STS410
原子炉補機冷却水系	残留熱除去系熱交換器(A) ~ 残留熱除去系熱交換器(A)出 口配管分岐点	1.18 *4	70	406.4	*10(9.5)	SM400C*13	原子炉補機冷却水系	残留熱除去系熱交換器(A) ~ 残留熱除去系熱交換器(A)出 口配管分岐点	*6 1.18	*6 70	<u>変更なし</u> *6,*7 406.4 // 165.2 *6,*7,*8 406.4 *6 406.4 // 406.4	*6, *7 (9.5) (9.5) (9.5) (7.1) *6, *7, *8 (9.5) (9.5)	*6, *7 SM400C *6, *7, *8 SM400C \$M400C
	*9 残留熱除去系熱交換器(A)出 口配管分岐点	1.18 *4	70	406.4	*10(9.5)	SM400C*13		*5 残留熱除去系熱交換器(A)出 口配管分岐点			<u>216.3</u> 変更なし *6,*7 508.0 / 406.4	(8. 2) *6, *7 (9. 5) (9. 5)	*6, *7 STS410
	〜 原子炉補機冷却水サージタ ンク(A)出口配管合流点			_				〜 原子炉補機冷却水サージタン ク(A)出口配管合流点	*6 1.18	*6	*6, *7 508. 0 508. 0	*6, *7 (9. 5) (9. 5)	*6, *7 SM400C
	(次頁へ続く)							(次頁へ続く)			508.0	(9.5)	

Н

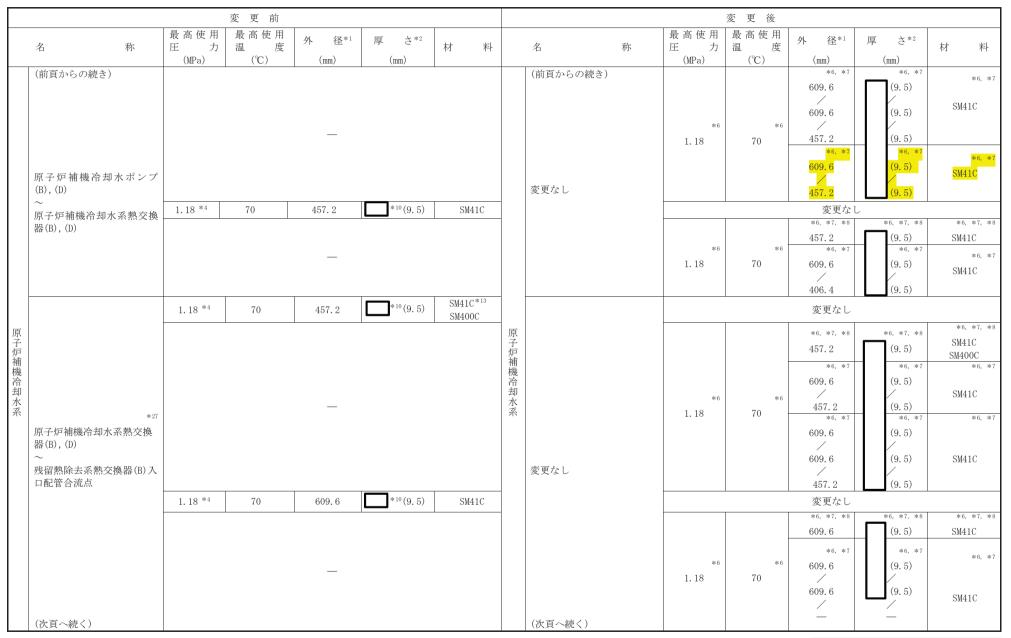
			変更前							変更後			
		最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*2				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	
	名 称	圧 力	温 度			材 料		名 称	圧 力	温 度	外 径**		材 料
	(公子)との付よ)	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	*13		(光子)とあたと)	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
	(前頁からの続き)	1.18 *4	70	508.0	*10(9.5)	SM41C		(前頁からの続き)			変更なし		
		1110				SM400C					~~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~		
	水の地区上ておナゼ四(小)」										*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
	残留熱除去系熱交換器(A)出 口配管分岐点							残留熱除去系熱交換器(A) 口配管分岐点	Ľ		508.0	(9.5)	SM41C
									*(	*6	*6, *7	*6, *7	*6, *7
	原子炉補機冷却水サージタ			—				原子炉補機冷却水サージタ	ン 1.18	70	609.6	(9.5)	
	ンク(A)出口配管合流点							ク(A)出口配管合流点					SM41C
											/		
							_				508.0	(9.5)	
		1.18 *4	70	609.6	*10(9.5)	SM41C					変更なし		
									*(	*6	*6, *7	*6, *7	*6, *7
				_					1. 18	70	508.0	(9.5)	STS410
									1.10		318.5	(10.3)	010110
		1.18 *4	70	318.5	(10.3)	STS42					変更なし		
原							原				*6, *7	*6, *7	
子							子后				318.5	(10. 3)	*6, *7
補							補						STS410
原子炉補機冷却水系				_			原子炉補機冷却水系		*(		/		
却水							却水		1.18	70	318.5	(10.3) *6,*7	
示系							不系				318.5	(10.3)	*6, *7
	*15										/	/	STS410
	原子炉補機冷却水系熱交換 器(A),(C)出口配管分岐点2	1 10 *4	70	016 0	(0, 0)	070410*14	_				216.3	(8.2)	
		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	_	変更なし			変更なし *6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
	非常用ディーゼル発電設備										216.3	(8.2)	STS410
	(A)機関付空気冷却器									-	*6, *7	*6, *7	*6, *7
											216.3	(8.2)	40, 4 <i>1</i>
									*(	*6			STS410
				—					1.18	70	216.3	(8. 2)	
											216.3	(8.2)	
											*6, *7	*6, *7	*6, *7
											216.3	(8.2)	STS410
											139.8	(6.6)	
		1.18 *4	70	139.8	(6.6)	STS410*14					変更なし		
									*(		*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
									1.18	70	139.8	(6.6)	STS410

			変更前								変更後			
	名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
		1. 18 *4	70	139.8	(6.6)	STS410*14				(m a)	(0)	変更なし	(iiiii)	
												*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
											-	139.8	(6.6) *6,*7	STS410
												216. 3	(8. 2)	*6, *7 STS410
										*6	*6	139.8	(6.6)	
	非常用ディーゼル発電設備			_						1.18	70	*6, *7	*6, *7	*6, *7
	(A)機関付空気冷却器 ~							変更なし				216.3	(8.2)	
	非常用ディーゼル発電設備							友文なし				216.3	(8.2)	STS410
	(A)潤滑油冷却器											/	(0.2)	
					1	1						216.3	(8.2)	
		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410* <sup>14</sup>						変更なし		
							-			*6	*6	*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
原				_			原			1.18	70	216.3	(8.2)	STS410
子	非常用ディーゼル発電設備	1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	原子炉				1	変更なし		
補	(A)潤滑油冷却器						補	変更なし		*6	*6	*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
原子炉補機冷却水系	非常用ディーゼル発電設備 (A)清水冷却器			_			補機冷却水系	224U		1.18	70	216.3	(8.2)	STS410
水系		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	「不系					変更なし		
												*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
												216.3	(8.2)	STS42 STS410
											-	*6, *7	*6, *7	*6, *7
	*16											216.3	(8.2)	
	*10 非常用ディーゼル発電設備											/		2 <b>7</b> 2440
	(A)清水冷却器											216.3	(8.2)	STS410
	$\sim$										*6	216.3	(8.2)	
	原子炉補機冷却水ポンプ			_				変更なし		*6	70	*6, *7	*6, *7	*6, *7
	(A),(C)入口配管合流点2									1. 10	70	318.5	(10.3)	STS410
												216.2	(0, 0)	515110
1											-	216.3 *6,*7	(8.2)	
1												318.5	(10.3)	
1												/	/	*6, *7
												_	—	STS410
1	(次頁へ続く)							<ul><li>(次頁へ続く)</li></ul>				210 5	(10, 2)	
								19125 199 17				318.5	(10.3)	

			変更前							変更後			
	名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1	厚 さ <sup>*2</sup>	材 料
	(前頁からの続き)	(MPa) 1.18 *4	70	(mm) 318.5	(mm) (10.3)	STS42		(前頁からの続き)	(MPa)	(C)	(mm) 変更なし	(mm)	
	非常用ディーゼル発電設備 (A)清水冷却器 ~ 原子炉補機冷却水ポンプ (A),(C)入口配管合流点2				<u> </u>	<u> </u>		変更なし	*6	*6 70	*6, *7 508. 0 ⁄ 318. 5	*6, *7 (9. 5) (10. 3)	*6, *7 STS410
	*17 原子炉補機冷却水系熱交換 器(A),(C)出口配管分岐点3 ~ 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(A)入口配管合流点	1.18 *4	70	165. 2	(7.1)	STS410*14				変更なし			
原子炉補	*17 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(A)入口配管合流点			_			原子炉補	*5 燃料プール冷却浄化系熱交換 器(A)入口配管合流点	*6 1. 18	*6 70	*6 216.3 / 216.3 *6	*6 (8. 2) / / (8. 2) *6	*6 STS410 *6
原子炉補機冷却水系	~ 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(A)						機冷却水系	~ 燃料プール冷却浄化系熱交換 器(A)			216. 3 / 165. 2	(8. 2) (7. 1)	STS410
		1.18 *4	70	165.2	(7.1)	STS410*14			*6	*6	変更なし *6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
				—					1.18	70	165.2	(7.1)	STS410
				_			1		*6	*6	*6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
		1 10 */	50	145.0	(7.1)	000410*14	-		1.18	70	165.2	(7.1)	STS410
		1.18 *4	70	165.2	(7.1)	STS410*14	-				<u>変更なし</u> *6	*6	*6
	* <sup>18</sup> 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(A) ~							*5 燃料プール冷却浄化系熱交換 器(A) ~			216. 3 / 165. 2	(8. 2) (7. 1)	*6 STS410
	原子炉補機冷却水ボンプ (A),(C)入口配管合流点1			_				原子炉補機冷却水ポンプ (A),(C)入口配管合流点1	*6	*6 70	*6 216.3 / 216.3 / 216.3	*6 (8. 2) (8. 2) (8. 2) (8. 2)	*6 STS410

				変更前								変	更後						
	名	称	圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	材 料		名	称		用 最 力 温	L 度	外 径*	1 <u>j</u>		さ*2	材	料
		*19	(MPa)	(°C)	(mm) 406.4	(mm) * <sup>10</sup> (12.7)	SM41C				(MPa)		(°C)	(mm)		(mr	n)		
	原子炉補機冷却力		*1	-	406.4	(12.7) *10(9.5)	SM41C SM41C						***						
	器(A),(C)出口配 ~	當分岐点1	1.18 *4	70									変更なし						
	P42-F091A				318.5	(10.3)	STS42												
	P42-F091A	*19			406.4	*10(9.5)	SM41C												
	~ 原子炉冷却材浄(	レズ北西山	1.18 *4	70	267.4	(9.3)	STPT38					-	変更なし*	20					
	原于炉布动材伊1 熱交換器(A)	6术乔丹生			216.3	(8.2)	STPT38												
	原子炉冷却材浄( 熱交換器(A)連絡		1.18 *4	85	216.3	(8.2)	STPT38						変更なし*	20					
				85	216.3	(8.2)	STPT38* <sup>22</sup> STPT370												
	原子炉冷却材浄(	*21 V系非正生			267.4	(9.3)	STPT38												
	熱交換器(A)		1.18 *4		355.6	(11.1)	STPT38					-	変更なし*	20					
原子短	∼ P42-F092A			70	355.6	*10(11.1)	SM41C	原子炉											
が補機					406.4	*10(9.5)	SM41C	炉補機											
原子炉補機冷却水系	原子炉冷却材浄(				267.4	(9.3)	STPT38* <sup>22</sup> STPT370	原子炉補機冷却水系											
小系	<ul> <li>熱交換器(A)入口</li> <li></li> <li>床ドレン・化学</li> <li>縮装置復水器</li> </ul>		1.18 *4	70	165.2	(7.1)	STPT38	小系					変更なし*	20					
	床ドレン・化学層	* <sup>24</sup> 森液蒸発濃			165.2	(7.1)	STPT38												
	縮装置復水器 ~ 原子炉冷却材净( 熱交換器(A)出口	L系非再生 配管合流点	1.18 *4	70	267.4	(9.3)	STPT38 <sup>*22</sup> STPT370						変更なし*	20					
	P42-F092A ~ 原子炉補機冷却z (A),(C)入口配管		1.18 *4	70	406. 4	*10(9.5)	SM41C						変更なし						

			変更前							変更後			
	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
	* <sup>3</sup> 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B) ~	1. 18 *4	70		(10.3)	STS42 STS410		* <sup>5</sup> 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B) ~	*6	*6 70	*6, *7, *8 318.5 変更なし	*6, *7, *8 (10.3)	*6, *7, *8 STS410
	原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点					515410		原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点	*6	*6 70	*6, *7 318.5	*6, *7 *10(10.3)	*6, *7 SM41C
		1.18 *4	70	609.6 609.6	(17.5) * <sup>10</sup> (9.5)	SM41C SM41C					変更なし		
	*25 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点 ~ 原子炉補機冷却水ポンプ(D)			_				変更なし	*6	*6	*6, *7, *8 609.6 *6, *7 609.6 / 457.2	$ \begin{array}{c}  *6, *7, *8 \\  (9.5) \\  (9.5) \\  (9.5) \\  (9.5) \end{array} $	*6, *7, *8 SM41C *6, *7 SM41C
原ユ		1. 18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM41C	原ユ		*6	*6 70	変更なし * <sup>6, *7, *8</sup> 457.2	*6, *7, *8	*6, *7, *8 SM41C
原子炉補機冷却水系	*25 原子炉補機冷却水ポンプ(B) 入口配管分岐点 ~ 原子炉補機冷却水ポンプ(B)	1.18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM41C	原子炉補機冷却水系	変更なし	*6	*6 70	変更なし *6, *7, *8 457.2	*6, *7, *8	*6, *7, *8 SM41C
									*6	*6	*6, *7, *8 406.4	*6, *7, *8	*6, *7, *8 SM41C
	* <sup>26</sup> 原子炉補機冷却水ポンプ	1.18 *4	70	406. 4 406. 4 609. 6 609. 6	$     * ^{10}(9.5)      * ^{10}(12.7)      * ^{10}(17.5)      * ^{10}(9.5) $	SM41C SM41C SM41C SM41C					変更なし		
	(B),(D) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(B),(D)		[		(3. 3)	3#110		変更なし	*6	*6 70	*6, *7, *8 609.6 *6, *7 609.6	*6, *7, *8 (9.5) *6, *7 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C *6, *7
	(次頁へ続く)							(次頁へ続く)	1.10	10	609. 6 / 一	(9.5)	SM41C



-

Ц

		変更前								変更後			
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
(前頁からの続き)							(前頁からの続き)		*6 1. 18	*6 70	*6, *7 609.6 	*6, *7 (9.5) (9.5) (9.5)	*6, *7 SM41C
	1. 18 *4	70	609.6	*10 (17. 5		_			*6	*6	変更なし *6,*7 609.6 / 508.0	*6, *7 (9.5) (9.5)	*6, *7 SM41C
	1.18 *4	70	508.0	*10(9.5)	SM41C* <sup>13</sup> SM400C						変更なし		
原子炉補機冷却水系熱交換器(B),(D) ~ 残留熱除去系熱交換器(B) 入口配管合流点	k					原子炉補機冷却水系	変更なし		*6 1.18	*6 70	*6, *7, *8 508.0 *6, *8 508.0 *6 508.0 216.3 *6 508.0 508.0 508.0 457.2 *6, *7 457.2 *6, *7 457.2 *6, *7	$ \begin{array}{c}  *6, *7, *8 \\  (9, 5) \\  *6 \\  (9, 5) \\  (11, 1) \\  (9, 5) \\  (11, 1) \\  (11$	*6, *7, *8 SM400C *6, *8 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410 *6 STS410
	1.18 *4	70	355.6	(11.1)	STS410*14	1				I	 変更なし	·· +/	

3-8-1-17

			変更前							変更後			
	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
	*27 残留熱除去系熱交換器(B) 入口配管合流点 ~	(su a)			(1011)			*5 残留熱除去系熱交換器(B)入 口配管合流点	(m a) *6 1.18	*6	*6 355.6 355.6 216.3	*6 (11. 1) (11. 1) (11. 1) (8, 2)	*6 STS410
	~ 残留熱除去系熱交換器(B)	1. 18 *4	70	355.6	(11.1)	STS410*14	-	~ 残留熱除去系熱交換器(B)	*6	*6	変更なし * <sup>6, *7, *8</sup> 355.6	*6, *7,*8 (11.1)	*6, *7, *8 STS410
				_		077040*14	-		*6	*6 70	*6, *7, *8 355.6	*6, *7, *8 (11.1)	*6, *7, *8 STS42 STS410
		1. 18 *4	70	355.6	(11.1)	STS42* <sup>14</sup> STS410	-		*6	*6	変更なし *6,*7 457.2 / 355.6	*6, *7 (9.5) (11.1)	*6, *7 STS410
原子炉補機冷却水系	*25 残留熱除去系熱交換器(B) ~ 残留熱除去系熱交換器(B) 出口配管分岐点	1.18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM400C*13	原子炉補機冷却水系	*5 残留熱除去系熱交換器(B) ~ 残留熱除去系熱交換器(B)出 口配管分岐点	*6	*6	変更なし *6,*7 457.2 / 457.2 / 267.4	(9.5) (9.5) (9.3)	*6, *7 SM400C
却水系		1. 18 *4	70	457.2	*10(9.5)	SM400C*13	动水系		1. 18	70	**6 457.2 / 457.2 / 216.3 変更なし	(9. 5) (9. 5) (8. 2)	*6 STS410
	*25 残留熱除去系熱交換器(B) 出口配管分岐点					0.11000	-	*5 残留熱除去系熱交換器(B)出 口配管分岐点			*6, *7, *8 457. 2	*6, *7, *8	*6, *7, *8 SM400C
	~ 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点			_				~ 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点	*6 1.18	*6	*6 508. 0 × 457. 2	*6 (9.5) (9.5)	*6 STS410
	(次頁へ続く)							(次頁へ続く)				家は本光後を示領 とよ	

----

			変更前								変更後			
	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
	(前頁からの続き)	1. 18 *4	70	<mark>508. 0</mark>	*10(9.5)	SM41C <sup>*13</sup> SM400C		(前頁からの続き	)			変更なし		
原子炉補機冷却水系	残留熱除去系熱交換器(B) 出口配管分岐点 ~ 原子炉補機冷却水サージタ ンク(B)出口配管合流点	1. 18 *4	70	609.6	*10 (9. 5)	SM41C	原子炉補機冷却水系	残留熱除去系熱 ロ配管分岐点 〜 原子炉補機冷却オ ンク(B)出口配管	×サージタ	*6 1.18 *6 1.18	*6 70 *6 70	*6 508.0 / 216.3 *6,*8 508.0 *6,*7 609.6 / 508.0 変更なし *6,*7 609.6 / 609.6 / 609.6	*6 (9, 5) (9, 5) (8, 2) *6, *8 (9, 5) *6, *7, *8 (9, 5) *6, *7 (9, 5) (9, 5) (9, 5) (9, 5)	*6 STS410 *6, *8 STS410 *6, *7, *8 SM400C *6, *7 SM41C *6, *7
冷却		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	冷却					・ 457.2 変更なし	(9.5)	
·水系	* <sup>28</sup> 原子炉補機冷却水系熱交換 器(B),(D)出口配管分岐点2 ~	1.10			(0. 2)	010410	·水系	変更なし		*6 1.18	*6 70	を 史 小 し *6, *7, *8 216.3 *6, *7 216.3 / 216.3 *6, *7	*6, *7, *8 (8, 2) *6, *7 (8, 2) (8, 2) (8, 2) (8, 2) *6, *7	*6, *7, *8 STS410 *6, *7 STS410
	非常用ディーゼル発電設備 (B)機関付空気冷却器	1. 18 *4	70	139.8	(6.6)	STS410*14				*6	*6	216.3 / 139.8 変更なし *6, *7,*8	(8. 2) (6. 6) *6, *7, *8	*6, *7 STS410 *6, *7, *8 STS410
				_						*6	*6 70	*6, *7, *8 139.8	*6, *7, *8 (6.6)	

02 ① II R1

			変更前								変更後			
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
		1.18 *4	70	139.8	(6.6)	STS410*14						変更なし		
						1						*6, *7, *8 139.8 *6, *7	*6, *7, *8 (6.6) *6, *7	*6, *7, *8 STS42 STS410
	非常用ディーゼル発電設備 (B)機関付空気冷却器			_				変更なし		*6	*6	216. 3 / 139. 8	(8. 2) / (6. 6)	*6, *7 STS410
	非常用ディーゼル発電設備 (B)潤滑油冷却器							XX40		1.10	10	*6, *7 216.3 ⁄ 216.3	*6, *7 (8.2) (8.2)	*6, *7 STS410
			1									216.3	(8. 2)	
		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	-			*6	*6	変更なし *6, *7, *8	*6, *7, *8	*6, *7, *8
				_						1.18	70	216.3	(8.2)	STS410
百	非常用ディーゼル発電設備 (B)潤滑油冷却器	1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	百					変更なし		
原子炉補機冷却水系	<ul> <li>非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(B)清水冷却器</li> </ul>			_			原子炉補業	変更なし		*6 1.18	* <sup>6</sup> 70	*6, *7, *8 216.3	*6, *7, *8 (8.2)	*6, *7, *8 STS410
機冷		1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STS410*14	■機冷却					変更なし		
却水系	* <sup>29</sup> 非常用ディーゼル発電設備					1	却水系				-	*6, *7, *8 216.3 *6, *7	*6, *7, *8 (8.2) *6, *7	*6, *7, *8 STS410 *6, *7
	<ul> <li>(B)清水冷却器</li> <li>原子炉補機冷却水ポンプ</li> <li>(B),(D)入口配管合流点2</li> </ul>			_				変更なし		*6	*6	216. 3 / 216. 3 / 216. 3	(8. 2) (8. 2) (8. 2) (8. 2)	STS410
	*30 原子炉補機冷却水系熱交換 器(B),(D)出口配管分岐点3 ~ 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(B)入口配管合流点	1.18 *4	70	267.4	(9.3)	STS42*14 STS410					変更なし			
	<ul> <li>(ある) 入口配管合加点</li> <li>*30</li> <li>燃料プール冷却浄化系熱交換器(B)入口配管合流点</li> <li>ペ</li> <li>燃料プール冷却浄化系熱交換器(B)</li> </ul>		1			1	-	燃料プール冷却浄化系 換器(B)入口配管合流点 ~ 燃料プール冷却浄化系 換器(B)	3	*6 1.18	*6 70	*6 267.4  267.4	*6 (9. 3) / / (9. 3)	*6 STS410

			変更前								変更後			
	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
	(前頁からの続き)	1. 18 *4	70	267.4	(9.3)	STS410*14		(前頁か	らの続き)	(111 C)	(0)	変更なし	(mm)	
	燃料プール冷却浄化系熱交 換器(B)入口配管合流点 ~ 燃料プール冷却浄化系熱交 換器(B)			_			_	換器(B) ~	ール冷却浄化系熱交 入口配管合流点 ール冷却浄化系熱交	*6	*6 70	*6, *7 267.4 	*6, *7 (9.3) / / (7.1)	*6, *7 STS410
	1英前(D)	1.18 *4	70	165.2	(7.1)	STS410*14		1994日(D)				変更なし		
				_						*6	*6 70	*6, *7, *8 165. 2	*6, *7, *8 (7.1)	*6, *7, *8 STS410
				_						*6	*6	*6, *7, *8 165. 2	*6, *7, *8 (7.1)	*6, *7, *8 STS410
		1.18 *4	70	165.2	(7.1)	STS410*14					I	変更なし		
原子炉補	*31			_			原子炉補機冷却		*5	*6 1. 18	*6 70	*6, *7 267.4 	*6, *7 (9.3) / (7.1) *6, *7, *8	*6, *7 STS410 *6, *7, *8
原子炉補機冷却水系	燃料プール冷却浄化系熱交 換器(B) 	1.18 *4	70	267.4	(9.3)	STS42* <sup>14</sup> STS410	機冷却水系	換器(B) ~ 原子炉衬	甫機冷却水ポンプ			267.4 変更なし	(9.3)	STS410
	(B),(D)入口配管合流点1			_				(B), (D)	入口配管合流点1	*6 1.18	*6 70	*6 267. 4 267. 4 267. 4 267. 4	*6 (9.3) (9.3) (9.3)	*6 STS410
				406.4	*10(12.7)	SM41C				1	1			
	原子炉補機冷却水系熱交換器(B),(D)出口配管分岐点1 ~	1.18 *4	70	406.4	*10(9.5)	SM41C					変更なし			
	P42-F091B			318.5	(10.3)	STS42								

			変更前									変更後				
	名称	最高使用 圧 力	最 高 使 用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料		名	ı 7	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*!	材	料
	* 32	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
	P42-F091B			406.4	*10(9.5)	SM41C										
	~ 原子炉冷却材浄化系非再生 熱交換器(B)	1.18 *4	70	216.3	(8.2)	STPT38						変更なし <sup>*2</sup>	20			
	原子炉冷却材浄化系非再生 熱交換器(B)連絡管	1.18 *4	85	216.3	(8.2)	STPT38						変更なし*2	20			
	*33		85	216.3	(8.2)	STPT38*22 STPT370										
	原子炉冷却材浄化系非再生			216.3	(8.2)	STPT38										
	熱交換器(B)	1.18 *4		267.4	(9.3)	STPT38						変更なし*2	20			
	~ D40 F000D		70	355.6	(11.1)	STPT38										
	P42-F092B			355.6	*10(11.1)	SM41C	_									
	* 34			406.4	*10(9.5)	SM41C	_									
	原子炉冷却材浄化系非再生			406.4	$\frac{*10}{(9.5)}$	SM41C	-									
	蒸了炉帘动构伊尼汞乔丹至 熱交換器(B)入口配管分岐 点	1.18 *4	70	267.4 267.4	(9.3)	SM41C STPT38 <sup>*22</sup> STPT370						変更なし*2	10			
原子恒	~ 排ガス復水器			216.3	(8.2)	STPT38	原子恒									
補	*35			216.3	(8.2)	STPT38	補									
原子炉補機冷却水系	排ガス復水器 ~ 原子炉冷却材浄化系非再生 熱交換器(B)出口配管合流 点	1.18 *4	70	267.4	(9.3)	STPT38	原子炉補機冷却水系					変更なし <sup>*2</sup>	10			
	* <sup>33</sup> P42-F092B ~ 原子炉補機冷却水ポンプ (B),(D)入口配管合流点3	1.18 *4	70	406. 4	*10(9.5)	SM41C						変更なし				
	* <sup>36</sup> 床ドレン・化学廃液蒸発濃			114.3	(6.0)	STPT38* <sup>22</sup> STPT370										
	縮装置復水器入口配管分岐 点 ~ 固化系復水器	1.18 *4	70	60.5	(5.5)	STPT38						*37				
	*38			60.5	(5.5)	STPT38	1									
	<ul> <li>固化系復水器</li> <li>床ドレン・化学廃液蒸発</li> <li>濃縮装置復水器出口配管</li> <li>合流点</li> </ul>	1. 18 *4	70	114.3	(6.0)	STPT38 <sup>*22</sup> STPT370						*37				

			変更前				変更後								
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
		0.78 *4	50	508.0	*10 (9.5)	SM41C* <sup>13</sup> SM400C		変更なし	変更なし						
	*39 原子炉補機冷却海水ポンプ (A) ~ 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(A)			_					*6 0.78	*6 50	*6, *7 508. 0 508. 0 508. 0 *6, *7, *8 508. 0	$ \begin{array}{c}  *6, *7 \\ (9.5) \\ (9.5) \\ (9.5) \\ (9.5) \\ *6, *7, *8 \\ (9.5) \\ \end{array} $	*6, *7 SM400C *6, *7, *8 SM41C SM400C		
	*40 原子炉補機冷却海水系スト	0.78 *4	50	508.0	*10 (9.5)	SM41C						変更なし			
	レーナ(A) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(A)			_				変更なし	を更なし	*6 0.78	* <sup>6</sup> 50	*6, *7, *8 508. 0	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C	
原子炉	*41 原子炉補機冷却水系熱交換 器(A)					原子炉補	変更なし	* <sup>6</sup> 0.78	*6 50	*6, *7, *8 508.0	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C SM400C			
が補機	~ 放水槽	0.78 *4	50	508.0	*10 (9.5)	SM41C * <sup>13</sup> SM400C				変更なし					
冷却海	*39 原子炉補機冷却海水ポンプ (C) ~ 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(C)	0.78 *4	50	508.0	*10(9.5)	SM41C * <sup>13</sup> SM400C			変更なし						
原子炉補機冷却海水系				_		—————————————————————————————————————		変更なし		*6 0.78	*6 50	*6, *7 508. 0 508. 0 508. 0 *6, *7, *8 508. 0	$ \begin{array}{c}  *6, *7 \\ (9.5) \\ (9.5) \\ (9.5) \\ *6, *7, *8 \\ (9.5) \\ \end{array} $	*6, *7 SM400C *6, *7, *8 SM41C SM400C	
	*40 原子炉補機冷却海水系スト	0.78 *4 50 508.0 *1			*10 (9.5)	SM41C				変更なし					
-	レーナ(C) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(C)			_				変更なし		*6 0.78	* <sup>6</sup> 50	*6, *7, *8 508. 0	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C	
	*41 原子炉補機冷却水系熱交換 器(C)			_		014-2 *19		変更なし		*6	*6 50	*6, *7, *8 508.0	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C SM400C	
	~ 放水槽	0.78 *4	50	508.0	*10(9.5)	SM41C <sup>*13</sup> SM400C						変更なし			

			変更後														
	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	変 更 前 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名	称		最高使		厚	さ*2 (mm)	材 料		
	*3 原子炉補機冷却海水ポンプ (A)出口配管分岐点 ~ 原子炉補機冷却海水ポンプ (C)出口配管合流点	0.78 *4	50	508.0	(9.5)	SM400C		変更なし		変更なし							
	* <sup>39</sup> 原子炉補機冷却海水ポンプ (B) ~ 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(B)	0.78 *4	50	508.0	*10 (9.5)	SM41C * <sup>13</sup> SM400C				変更なし							
				_				変更なし	なし		50	*6, *6, *6, *6, *7, * 508. 0 508. 0 508. 0 *6, *7, * 508. 0		*6,*7 (9.5) (9.5) (9.5) (9.5) *6,*7,*8 (9.5)	*6, *7 SM400C *6, *7, *8 SM41C SM400C		
原子炉	*40 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(B) ~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(B)	0.78 *4	50	508.0	*10 (9.5)	SM41C	原	·		変更なし							
原子炉補機冷却海水系				_			原子炉補機冷却海水系	子 変更なし 機 微 合 7		*6 0.78	50	*6 *6, *7, * 508. 0	8	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C		
小系	*41 原子炉補機冷却水系熱交換 器(B) ~ 放水槽			_			_		*6 0.78	50	*6 *6, *7, * 508. 0	8	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C SM400C			
		0.78 *4	50	508.0	*10(9.5)	SM41C * <sup>13</sup> SM400C		変更なし		変更なし							
		0.78 *4	0. 78 *4 50 508. 0 *10 (9. 5)							変更なし							
	*39 原子炉補機冷却海水ポンプ (D) ~ 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(D)			_				変更なし		*6 0.78	50	*6,* 508.0 508.0 *6 508.0 *6,*7,* 508.0		*6, *7 (9.5) (9.5) (9.5) *6, *7, *8 (9.5)	*6, *7 SM400C *6, *7, *8 SM41C SM400C		

			変更前			変更後									
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		
	<sup>*40</sup> 原子炉補機冷却海水系スト レーナ(D)	0.78 *4	50	508.0	*10(9.5)	SM41C		変更なし		変更なし					
原	~ 原子炉補機冷却水系熱交換 器(D)			_			原子炉補	変更なし	*6	*6 50	*6, *7, *8 508. 0	*6, *7, *8 (9.5)	*6, *7, *8 SM41C		
原子炉補機冷却海水系	*41 原子炉補機冷却水系熱交換 器(D)		_					変更なし	*6	*6 50	*6, *7, *8 508. 0	*6, *7, *8 (9. 5)	*6, *7, *8 SM41C SM400C		
海水系	~ 放水槽	0.78 *4	50	508.0	*10 (9. 5)	SM41C * <sup>13</sup> SM400C	機冷却海水系	<u> </u>		変更なし					
	*3 原子炉補機冷却海水ポンプ (B)出口配管分岐点 ~ 原子炉補機冷却海水ポンプ (D)出口配管合流点	0.78 *4	50	508. 0	(9.5)	SM400C			変更なし						
*****	<ul> <li>□□□口配管音流点</li> <li>□□□口配管音流点</li> <li>□□□口配管音流点</li> <li>□□□口配管音流点</li> <li>□□□口配管音音流点</li> <li>□□□□配管音音流点</li> <li>□□□□□配管音音点</li> <li>□□□□□配管音音点</li> <li>□□□□□配管音音点</li> <li>□□□□□配音音音点</li> <li>□□□□□配音音音点</li> <li>□□□□□配音音点</li> <li>□□□□□配音音点</li> <li>□□□□□配音音点</li> <li>□□□□□□配音音点</li> <li>□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□</li></ul>														

ž

\*24:記載の適正化を行う。既工事計画書には「床ドレン・化学廃液蒸発濃縮装置復水器から原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(A)出口配管まで(床ドレン・化学廃液蒸発濃縮装置復水器出口配管)」と記載。 \*25:記載の適正化を行う。既工事計画書には「残留熱除去系熱交換器(B)から原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)まで(原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)入口配管)」と記載。 \*26:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)から原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)まで」と記載。 \*27:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)から残留熱除去系熱交換器(B)まで(原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)出口配管)」と記載。 \*28:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)出口配管から非常用ディーゼル発電設備(B)機関付空気冷却器まで」と記載。 \*29:記載の適正化を行う。既工事計画書には「非常用ディーゼル発電設備(R)清水冷却器から原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)入口配管主で」と記載。 \*30:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)出口配管から燃料プール冷却浄化系熱交換器(B)まで」と記載。 \*31:記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料プール冷却浄化系熱交換器(B)から原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)入口配管まで」と記載。 \*32:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水系熱交換器(B)・(D)出口配管から原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)まで(原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)入口配管)」と記載。 \*33:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)から原子炉補機冷却水ポンプ(B)・(D)入口配管まで(原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)出口配管)」と記載。 \*34:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)入口配管から排ガス復水器まで」と記載。 \*35:記載の適正化を行う。既工事計画書には「排ガス復水器から原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)出口配管まで」と記載。 \*36:記載の適正化を行う。既工事計画書には「床ドレン・化学廃液蒸発濃縮装置復水器入口配管から固化系復水器まで」と記載。 \*37:記載の適正化を行う。本設備は設計基準対象施設として工事計画書の記載範囲外となるものである。 \*38:記載の適正化を行う。既工事計画書には「固化系復水器から床ドレン・化学廃液蒸発濃縮装置復水器出口配管まで」と記載。 \*39:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却海水ポンプから原子炉補機冷却海水系ストレーナまで」と記載。 \*40:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却海水系ストレーナから原子炉補機冷却水系熱交換器まで」と記載。

\*41:記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉補機冷却水系熱交換器から放水槽へ」と記載。